

# 衆議院法務委員会ニュース

平成 24.8.7 第 180 回国会第 12 号

8月7日(火) 第12回の委員会が開かれました。

- 1 刑法等の一部を改正する法律案(第179回国会内閣提出第13号、参議院送付)  
薬物使用等の罪を犯した者に対する刑の一部の執行猶予に関する法律案(第179回国会内閣提出第14号、参議院送付)
- ・滝法務大臣、谷法務副大臣、西村厚生労働副大臣、松野法務大臣政務官、神本文部科学大臣政務官、政府参考人及び最高裁判所当局に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

## 平 沢 勝 栄君(自民)

- ・死刑の執行方法について政務三役会議で検討を進めていると聞いているが、その検討状況と法制審議会への諮問の予定について法務大臣に伺いたい。
- ・現行法の刑罰規定では、死刑と無期懲役刑の間には大きなギャップがあるが、このギャップを埋めるための刑として終身刑の導入や無期懲役刑を受けた者が仮釈放を認められるまでの期間を引き上げる見直しについて、法務大臣の見解を伺いたい。
- ・悪質な運転による事故に対する危険運転致死傷罪の適用拡大及び無免許運転の罰則強化を検討していると聞いているが、これらの法案を閣法として次の通常国会で提出する予定があるのか法務大臣に伺いたい。
- ・天津市中学生いじめ自殺問題をめぐる当時の担任教師、学校及び教育委員会の不十分な対応には問題があると考え、これらの者に対する処分の予定について文部科学省に伺いたい。また、被害者の父親から3回も相談を受けながら被害届を受理しなかった天津警察署の対応について、滋賀県警に対する厳重な指導が必要であると考え、警察庁の見解を伺いたい。
- ・組織犯罪に対する捜査について、通信傍受の要件緩和や外国で認められている司法取引、おとり捜査等の新たな捜査手法の導入が必要であると考え、法務大臣の見解を伺いたい。

## 大 口 善 徳君(公明)

- ・刑務所出所者等の就労を支援するため、法務省及び厚生労働省が協力して行っている試用雇用の期間の賃金助成について、この施策の予算額の推移と実績がどうなっているのか厚生労働省に伺いたい。
- ・法務省が5月から保護司の確保に関する現状把握のためのアンケート調査を行っているとのことであり、その結果をしっかりと分析し、保護司の確保策を講じていかなければ

ならないと思うが、法務大臣としてどのように対応していくつもりなのか所見を伺いたい。

- ・本年4月から新たな薬物処遇プログラムを実施すると聞いているが、このプログラムの開発状況及び内容の公表時期並びにプログラムの検証のスケジュールについて、法務省に伺いたい。
- ・社会貢献活動の導入後に、その効果等を検証、検討する場としての在り方検討会の設置を提案したいが、法務大臣の所見を伺いたい。

## 城 内 実君(自民)

- ・滝法務大臣は断腸の思いで死刑執行を決断され、高く評価するが、今後の執行はどうするのか伺いたい。
- ・刑の一部執行猶予制度について、執行猶予期間中に再犯をすれば刑務所に入るという心理的圧迫をもって再犯を抑制させるものということなのか法務大臣に伺いたい。
- ・今回の法改正により、保護観察対象者の増加が見込まれ、保護司の方々への負担が増加すると想定されるが、保護司の総数を増加させるための施策について法務省の見解を伺いたい。
- ・取調べの可視化は全部を対象とすべきではなく、善良な市民に対する場合と犯罪傾向が進んだ者や組織犯罪とでは使い分けるべきと考える。また、取調べの可視化を行うのであれば、通信傍受の拡大やおとり捜査などの新しい捜査手法の導入も行うべきと考えるが、法務大臣の見解を伺いたい。
- ・学校でのいじめについて、犯罪に当たるものは警察に通報し、犯罪として処する必要があると考える。また、学校内への公権力の行使もあってしかるべきと考えるが、法務大臣の見解を伺いたい。

## 横 糸 勝 仁君(改会)

- ・保護観察の特別遵守事項の類型に新たに加わる社会貢献

活動について、具体的な活動内容を法務省に伺いたい。  
また、社会貢献活動は何名程度の規模で実施されるのか伺いたい。

- ・社会貢献活動に従事する者のプライバシーが侵害されないように配慮すべきであるが、どのような対応を考えているのか法務副大臣に伺いたい。また、諸外国ではどのような配慮がされているのか伺いたい。

### 柴山昌彦君(自民)

- ・滋賀県大津市の中学生がいじめを理由に自殺したとされる問題で、3回にわたり被害届を受理しなかった警察側の処分はどうなっているのか、警察庁に伺いたい。また、加害少年側が証拠隠滅、逃亡等を図ることが考えられる一方、加害者側のプライバシーについてどのような対応を考えているのか、法務大臣に伺いたい。
- ・脱法ハーブが香料等として販売されているが、取り締まることはできないのか。また、刑罰化は考えているのか、厚生労働省に伺いたい。
- ・裁判員裁判において、性犯罪や強盗致傷罪等に対するプロの裁判官と一般の方々の意識の違いについての法務大

臣の所感を伺いたい。

- ・薬物事犯の累犯だけではなく、窃盗等の累犯についても刑の一部執行猶予の対象とする選択肢があっても良いと思うが、法務省の見解を伺いたい。
- ・今回の法律案では、満期釈放者に対する公的監督が行われないが、満期釈放者への対応についての法務大臣の見解を伺いたい。

### 熊谷貞俊君(生活)

- ・刑の一部執行猶予制度が導入されるが、従前の全部執行猶予制度との違いについて、法務大臣に伺いたい。
- ・再犯者に対する刑の一部執行猶予制度の適用が、薬物事犯者に限定されている理由について、法務大臣に伺いたい。
- ・特別矯正監である俳優の杉良太郎さんから、刑務所の株式会社化を提案されたことを踏まえて、刑務所のコスト削減について、法務大臣の見解を伺いたい。